熊本県総合保健センター新築工事設計業務委託プロポーザル技術提案書作成要領

本業務に係る技術提案書の提出にあたっては、「熊本県総合保健センター新築工事設計業務委託公募型プロポーザル実施要領」及び本要領を遵守すること。

1 技術提案書の内容

(1) 基本事項

本プロポーザルは、調査、検討及び設計業務における具体的な取組方法について提案を求めるものであり、当該業務の具体的な内容や成果品の一部(図面、模型写真、透視図等)の作成や提出を求めるものではない。具体的な設計業務は、契約後に技術提案書に記載された具体的な取り組み方法を反映しつつ、発注者が提示する資料に基づいて、発注者と協議の上開始する。本要領に記載された事項以外の内容を含む技術提案書及び本要領に示された条件に適合しない技術提案書については、提案を無効とする場合があるので注意すること。

(2) 提出様式

ア 様式8 技術提案書(表紙)

- イ 様式9-1(A3横)業務の実施方針及び手法(1枚以内)
- ウ様式9-2(A3横)特定テーマ1、特定テーマ2、特定テーマ3
- ※なお、選定結果については、当センターのホームページで公表する。最優秀者及び優秀者の名称、審査経過及 び講評を公表可能な範囲で掲載する。
- (3) 提案テーマについて

提案は、熊本県総合保健センター新施設建設基本計画及び関連資料を踏まえ、以下の内容について、具体的かつ簡潔に記述すること。

【特定テーマ 1】

顧客満足度向上に視点をおいた施設づくりの提案

【特定テーマ 2】

当センターの持続的発展に貢献できる施設づくりの提案

【特定テーマ3】

環境に配慮した施設づくりの提案

- (4) 作成にあたっての留意事項
 - ア 技術提案書は別添の様式により提出すること。
 - イ 作成にあたって、文字の大きさは10ポイント以上とすること。
 - ※写真、イラスト、イメージ図に添えるコメントは10ポイント未満でも可とするが、読みやすい大きさであること。
 - ウ 提案は文章での表現を原則とし、基本的考え方を簡潔に記述すること。
 - エ 視覚的表現は文章を補完するために、必要最小限な範囲において認めるが、具体的な建物の設計またはこれ に類するものに基づいた表現をしてはならない。
 - オ 具体的な設計図、模型(模型写真を含む)を使用してはならない。

カ技術提案書の提出者(協力事務所を含む)や著名な設計実績を特定することができる内容の記述(具体的な社名等)を記載してはならない。

2 技術提案書の提出

(1) 技術提案書の提出は以下による。

ア 提出様式:本要領に定められた様式とし片面印刷とする。

イ提出部数:10部

- ⑦ 原本 1部、写し 9部(原本がカラーの場合は写しもカラーとする。)
- ④ 原本は、ホッチキス留めせずに、クリップ等で留めること。
- ⑤ 写しは、1部毎に左肩1箇所をホッチキスで留めること。
- □ 各ページに通し番号を振ること。
- オ技術提案書は、用紙サイズにかかわらず折らずに提出すること。
- ウ 提出場所

公益財団法人 熊本県総合保健センター 総務部 新センター整備室 〒862-0901

熊本県熊本市東区東町4丁目11番1号

TEL 096-365-8800

FAX 096-368-6776

E-Mail kouhou@souho.or.jp

- エ 提出期限: 令和6年4月15日(月)午後5時00分まで
- オ 提出方法:持参または郵送(書留郵便に限る。提出期間内に必着のこと。)

(2) その他

- ア 技術提案書の提出は、各提出者1案に限るものとする。
- イ要求された内容以外の書類、図面等については受理しない。
- ウ 提出された技術提案書は返却しない。
- エ 提出書類について、本要領に示された条件に適合しない場合は、無効とする場合がある。